

# いっしょに応援してください!

徳島ヴォルティス(株)  
取締役ゼネラルマネジャー

**米田 豊彦** よねだ とよひこ



2006年ワールドカップが閉幕

しました。開催国のドイツに世界各地の予選を勝ち抜いた32カ国の精鋭が集まり、1カ月におよぶ大会はイタリアの優勝で終わりました。この間、世界中のサッカーファンのみならず多くの人々がテレビの前に昼夜を問わず釘付けになり、延べ300億人がW杯の興奮に酔いしれました。サッカーは今や単独スポーツとしては名実ともに世界一の人気スポーツであることは疑いようもありません。ところで、徳大の皆さんは徳島ヴォルティスを存じてでしょうか。

徳島ヴォルティスは四国初のプロサッカークラブとして2年前にJリーグに参戦しました。地域密着型で身の丈経営を目指し、プロサッカーの試合というエンターテインメントの提供と、スポーツの普及・振興を2本の柱に活動しています。徳島ヴォルティスを応援することで地域に希望や誇りが芽生え、人々が元気になることを目標にしています。

現在ヴォルティスには必要なものが二つあります。一つはスタジアムに直接来て応援してくれるサポーター



やファン、二つめは運営を支えてくれるボランティア、最後はクラブを資金面で支援してくれるスポンサーです。

そこで皆さんに提案が一つ。我々と大学との提携です。例えば、皆さんをスタジアムへ招待し、いっしょになってヴォルティスを応援してもらおう。

応援の中から徳島に学び暮らす者としてのアイデンティティが確立されるのではないのでしょうか。また、ボランティアとして関わることで地域の人々との連帯感や世代を超えたコミュニケーションが図れるのではないで

しょうか。サッカースクールを教育や指導方法を試す場として活用したり、インターンシップなどによりスポーツマネジメントを実践的に学ぶ機会を学ぶこともできると思っています。

先に述べたのはほんの一例ですが、教育機関としての徳島大学とプロスポーツクラブの徳島ヴォルティスが同じ「徳島県」をホームタウンとする者として、あらゆる面で協働し合い新たな地域戦略を発信できれば、お互いに得るところは大きいのでは

## 略歴

- 1953年 徳島県鳴門市生まれ
- 1971年 徳島県立鳴門高等学校卒業
- 1975年 駒澤大学経済学部経済学科卒業
- 1975年 徳島新聞社入社  
総務局、広告局、東京支社を経て
- 1994年 広告部副部長
- 2000年 事業部長
- 2004年 徳島ヴォルティス株式会社へ出向(局次長待遇)  
取締役ゼネラルマネジャーとして現在に至る

ないでしょうか。このような大学とプロスポーツクラブの提携はすでに始まっています。千葉大学と千葉ロッテマリーンズや慶應義塾大学と横浜FCがその先駆けになろうとしています。

総合科学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部がそれぞれの立場でアイデアを出せば様々な提携事業が可能となります。共に新しい価値を創造し、徳島大学に、徳島ヴォルティスに、この徳島に人を集め、活気ある地域を創造しようではありませんか、「がんばれ徳大」。